

伊勢崎市立第三中学校 学 校 通 信 第 1 2 号 令和6年12月24日	
---	--

科学部 3年連続関東大会出場！

「群馬県中学生創造アイデアロボットコンテスト」が11月10日、藤岡市総合学習センターで開催され、本校科学部から9チーム、20名の生徒が出場しました。各チームとも自作のロボットで試合に挑み、その結果、基礎部門では1チームが、制御部門では2チームが優秀な成績を収め、見事関東大会への出場権を獲得しました。（入賞者は以下のとおり）関東大会は12月1日に同会場で行われ、3チームとも健闘しましたが入賞することはできませんでした。しかし、科学部は令和4年度から3年連続関東大会出場という輝かしい実績を残し、新たな伝統を創り上げています。

【県大会入賞者】

部 門	成 績	チ ャ ッ ム 名	メ ン バ ー	
基礎部門	審査員特別賞	コピー&ペースト	横堀光星・篠宮悠門	☆関東大会出場
制御部門	第3位	バナナ合衆国	ドアン ザー ヒュイ・内田誓真	☆関東大会出場
	敢闘賞	りんご連邦	橋本 峻・齋藤聡也	☆関東大会出場
	審査員特別賞	みかん共和国	深町 滯・茂野佑太	

「実り」多き充実の2学期が終了！

たくさんの笑顔が溢れた2学期も終業式の日を迎えました。始業式では、「実」をキーワードに、「誠実に、着実に、実行し、目標を実現してほしい」という内容を伝えましたがいかがだったでしょうか。今日は終業式ですので、皆さんがこの2学期に手にしたであろう三つの「実り」についてお伝えします。



一つ目は、授業や部活動、挨拶、掃除、読書など日々の活動に誠実にコツコツと取り組んだことで得られた「実り」です。この「実り」は大きな成長というよりは「小さな前進」かもしれませんが、当たり前前を当たり前前にやり続けることでしか得られない「確実な成長」です。違う言い方をすると、人としての芯が鍛えられ、自律した大人への一歩につながる成長とも言えます。

二つ目は、体育大会や北郷祭などの学校行事に、クラス全員が力を合わせて真剣に取り組んだことで得られた「実り」です。各行事ではクラスで定めた目標に向かって挑戦し、仲間との深い絆やクラスの一体感、そして大きな感動を得ることができたはず。これによりどのクラスも飛躍的に成長し、誰にとっても過ごしやすい集団、お互いのよさを認め合える集団、個人の意欲を高める集団に近づくことができている。

三つ目は、人との関わりを大切にすることで得た「実り」です。その「実り」とは皆さんの「仲間のよさに気付く心」が大きく育ってきているということです。毎月実施している生活アンケートの中の質問「クラスや友達のために頑張っている人は」への記述がこれまでに比べ充実し、多くの生徒が仲間の優しさや頑張りを認め、その行動に感謝の気持ちを表すことができるようになってきています。本当に素晴らしい成長です。

ぜひ、これからの生活でも三つの「実り」を大切に、よりよい自分、よりよい集団を目指しましょう。

さて、明日から13日間の冬休みになります。3年生にとっては進路決定に向けた勝負の冬休みです。また、1、2年生にとっては新たな学年に進級するという覚悟をもつ冬休みです。1日1日を有意義に過ごし、事故ゼロの冬休みとし、三中生601人全員で、元気に3学期を迎えましょう。